

(平成 29 年 5 月試験研究業務月報)

試験研究課題：高級菌根性きのこ栽培技術の開発

研 究

平成 29 年秋に向けたマツタケ菌接種の準備作業

当センターでは、シートで地表を被覆することにより成長中のアカマツの根を地表に誘導し、これに直接マツタケの胞子や菌糸を接種し感染させる試験を行っています。

5 月 24 日には、福知山市で実施予定のマツタケの胞子接種の準備のため、地元生産森林組合と共同で地表の被覆処理を行いました。約 5 か月で地表にアカマツの根が誘導されるので、10～11 月にマツタケの胞子を接種する予定です。



地表の被覆処理作業：赤土を露出させシートで被覆する。



地表に誘導された根：5 か月後には成長中のアカマツの新根（矢印の箇所）が地表に誘導される。

農林センター（森林技術センター）